

— 農の雇用事業による取組事例 —

埼玉県川島町 株式会社内野農場

- 農の雇用事業により従業員4人を研修し、研修修了後は部門責任者としても活躍。
- 社会保険など就業環境を整えるとともに、社員旅行も実施して職場の一体感を高めることで従業員が定着。

(株)内野農場の概要

【設立】平成23年5月

【代表者】内野 正雄

【売上】11,000万円

【事業内容】水稲、麦類等の大規模主穀作経営

【経営面積】水稲70ha、小麦70ha、大麦15ha、水耕ネギ0.5ha

【従業員数】正社員4人

【所在地】埼玉県比企郡川島町芝沼143

【会社の特徴】従業員4人を雇用して、155.5haの県内有数の大規模主穀作経営を実践。畔畦除去による農地の大区画化や無人ヘリコプターによる防除などの新技術も導入している。平成26年11月、第5回埼玉農業大賞農業ベンチャー部門優秀賞受賞



研修・人材育成の取組内容

【研修概要】

- ・研修1年目は、麦類、水稲・万能ネギ等の栽培管理に加え、大型農機を使った作業や機械のメンテナンスなど、圃場やハウスでの栽培技術を幅広く身につけます。
- ・研修2年目は、栽培技術の向上と合わせ、土壌分析による施肥技術の高度化、水稲直播技術や無人ヘリの活用拡大による受託面積拡大に対応できるまで、一貫した技術を習得します。

【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・土地利用型作物の経営だけでは冬期の業務量から通年雇用が困難でしたが、施設水耕ネギの周年栽培を導入することで、収入と雇用を安定させています。また、農業土木技術を活用して冬期は簡易圃場整備実施しています。
- ・労働保険及び社会保険など就業環境を整えるとともに、社員旅行により職場の一体感を高めることで、従業員の定着を図っています。
- ・研修終了者4人のうち男性1人は耕種部門の責任者に、女性1人は施設水耕ネギ部門の責任者になり、法人経営を担っています。

【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・耕作放棄地を借り受けて規模拡大や農地保全を進めるほか、地域内にある有機物を積極的に活用。地域から頼られる存在になることで、地域農業者のリーダーとしても活躍しています。

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・大規模農地での栽培管理技術の習得
- ・大型機械の操作技術の習得

部門責任者(7年目～)

- ・担当農場での生産計画の立案・管理
- ・生産資材等の注文・管理

農場長(12年目～)

- ・販売対策、労務管理
- ・地域農家との渉外活動